青菜を洗ひて

ザブリと水を割て何氣なく根元をひろげると、
白い白い其またから、
フハリと生れ出た茶色の木の葉。
砕けた我影は、
冠った手拭白く、
ゆらゆらとまたとゝのひました。

初出：不明
底本：「水野仙子全集」第五巻
入力：小林　徹
公開：令和六年一月二十四日
リンク：「作品年譜」
水野仙子ホームページ